



2020年度定時代議員総会

日 時

2020年6月7日（日） 13時～16時

会 場

TKPガーデンシティ渋谷

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-22-3 東口ビル4F

電 話 03-6418-1073

公益社団法人 **日本鍼灸師会**

倫 理 綱 領

日本鍼灸師会会員の遵守すべき倫理綱領を次のように定める

1. 私は生涯を人類への奉仕に捧げることを誓う
2. 私は常に患者の健康の回復と保持増進を第一に考える
3. 私は患者の信頼に応じて秘密を厳守する
4. 私は良心と誠意をもって治療に専念する
5. 私はたえず鍼灸の学と術について最高の水準を保ち疾病に関する知識を一層深め伝統を守りその伝承に努力する
6. 私は鍼灸治療の有効性を高めその学術的研究の業績を重ねることによって他の医療分野から信頼と協調を確保し患者の治療に努力する
7. 私は鍼灸治療の適応を十分認識し無効な治療を行うことなく更に過誤を犯すことのないように努める
8. 私は常に自己の職責に誇りと責任をもち鍼灸師としての名誉と尊厳をもって鍼灸の発展に努力する
9. 私は治療に当たって宗教国籍人種政党社会的地位の違いによって患者に果たすべき義務を変えることはしない
10. 私は流派を超えて相互に鍼灸師を尊重し鍼灸界の団結を高め鍼灸師の資質向上のために努力する

2020年度 定時代議員総会次第

司 会

1. 開 会 の 辞
2. 挨 拶
3. 議 長 選 出
4. 議 長 挨 拶

定足数の確認

代議員数	103名
出席者数	名
(書面決議者数	名)
委任状数	名
合 計	名

5. 議事録署名人及び書記指名

議事録署名人

書 記

6. 代議員総会の目的事項

報告事項

1. 2019年度事業報告の件
2. 2019年度事業報告の明細書の件
3. 2020年度運営方針、事業計画及び収支予算の件
4. 2020年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の件

決議事項

- | | |
|-------|---|
| 第1号議案 | 2019年度貸借対照表の件 |
| 第2号議案 | 2019年度損益計算書（正味財産増減計算書）の件 |
| 第3号議案 | 2019年度貸借対照表及び損益計算書
（正味財産増減計算書）の附属明細書の件 |
| 第4号議案 | 2019年度財産目録の件 |
| 第5号議案 | 定款変更の件 |

7. 閉 会 の 辞

ご 挨拶

会 長 小 川 卓 良

令和2年度の定時代議員総会を迎えるにあたり、COVID-19の災禍の渦中、代議員各位におかれましては大変な思いをされていることとお察しし、衷心よりお見舞い申し上げます。また、代議員総会が開催される頃には、会員諸兄はもとより、国民全体の日常が取り戻されていることを心より祈念申し上げます。

尚、本年の代議員総会では現状を鑑み、従来の委任状の他に、事前に代議員各位の意志を表明する書面決議を取り入れることと致しました。諸事情ご賢察の上、ご了承いただきますようお願い申し上げます。

さて、仲野前会長がご勇退され、会長職を引き継いでより一年が経ちました。昨年末に新年号の原稿を書いている時にはCOVID-19の話題は皆無であり、オリンピック・パラリンピックが延期になるなど夢にも思っておりませんでした。それから激動の半年、世の中で様々なイベントが自粛される中、日鍼会及び都道府県師会においても、これまで準備してきた記念行事や講習会などの中止・延期を余儀なくされております。しかしながら、日常業務におきましては役員諸兄の弛まぬ努力により、概ね円滑に進められております。

そこで、私が会長就任の折に掲げました3つの目標と5つの具体的な行動指針の進捗状況をご報告申し上げます。

まず、目標1.「日鍼会の財政基盤の強化と会員増加に努める」に関しては、昨年末まで会員数に若干の増加が見られましたが、令和2年になりCOVID-19の影響が表れ始めた頃から減少が見られます。これにつきましては、会務の充実を図り、日鍼会の魅力をより一層高めていく所存でおります。

目標2.「鍼灸師の職域拡大と鍼灸の普及に努める」に関しては、日鍼会役員への努力は言うに及ばず、各都道府県師会の役員の方々のご尽力で少しずつ進捗しております。受領委任払いの講習会については、日鍼・全鍼・日マ・日視（旧：日盲）の業団4団体と東洋療法学校協会及び東洋療法研修試験財団の6者間で、来年1月の開始を目途に、2日16時間の講習とすることが決まりました。ただ、マッサージの往療については、4団体長会議で包括化案がまとまっていたのですが、厚労省との折衝の場における一委員の個人的発言により暗礁に乗り上げ、未だ解決しておりません。

目標3.「変化に応じた鍼灸師の生きる場を検討する」に関しては、今年度より予算がつけられ、40代を中心とした役員・会員諸兄及び外部の有識者を交え、本格的な検討が始まります。

次に、行動指針1.「日鍼会の魅力を高めるよう努める」については、最も重要な案件

として取り組んでおります。具体的には、賠償保険を従来の1社だけでなく2社を利用することで、より利便性を高めることが可能になりました。Eラーニングも予定を大幅に遅れましたが、本年5月より配信が始まりました。遅れた原因には、開業鍼灸師が興味を持ち役立つ内容の検討や、見やすく飽きさせない動画作成のテクニック習得に時間がかかったことに加え、内容の信頼性を担保するため一流の教授陣に監修を願い奔走していたこともあります。この度、生理学の権威である現全日本鍼灸学会会長で昭和大学学長の久光正先生や整形外科の権威である福島医科大学前学長の菊地臣一先生には、特別監修者に就任していただきました。皆様には蝸牛の歩みにお感じになるかもしれませんが、着実に作業を進めておりますので、今後の配信にもご期待ください。

行動指針2.「日鍼会活動が会員諸兄に見えるよう努める」については、日鍼会HPが約8年ぶりにリニューアルされました。これによって各委員会の活動はほぼリアルタイムにHPへ掲示、皆様への報告が可能になりました。広報紙のペーパーレス化も後述4の会務のデジタル化と連動しますが、本年度より試験的に配信し、来年度には広報誌を廃止するように進めたいと思っております。

行動指針3.「新会館を有効利用し、収益が上がるよう努める」については、今後のCOVID-19の経過とその時の社会情勢によるところは大きいのですが、年間一千万円以上の収益が見込める計画案も上がってきております。

行動指針4.「会務のデジタル化に努める」につきましても、外出自粛要請から半ば強制的ではありましたが、日鍼会の会議も多くはwebで行うようになり、今後もこれを継続するものと考えております。また、会員諸兄にメールアドレスをご登録いただければ、日鍼会の活動や鍼灸界・医学界の情報等の速やかな送信が可能になりますので、そのお願いも継続して行ってまいります。

行動指針5.「鍼灸師の職域拡大に努める」については、COVID-19の災禍を逆に鍼灸師のチャンスにしようと、危機管理委員会並びに広報普及委員会がいち早く『はり・きゅうで免疫向上ポスター』を作製いたしました。鍼灸の免疫力に対する効果が国民に広く浸透するよう、関係団体にも協力を仰ぎながら引き続き努めてまいります。

会員諸兄の中には、COVID-19の影響で来院患者数が激減した方もおられると思います。それを理由に退会者が増えれば日鍼会の存続が危うくなり、それは今後の鍼灸師の活動に大きな影響を及ぼします。財源に余裕がない状況ですが、会費の延納などできる限りの対策を講じたいと思っております。

最後に、まだまだ会長として未熟であり、会員諸兄の期待に沿えるよう今後も一層の努力をしていく所存ではありますが、役員諸兄は常に先を見据え、先輩が口を挟まずとも日々の臨床の傍ら日鍼会の会務遂行に尽力しており、頭の下がる思いでおります。

日鍼会役員は、鍼灸を国民に普及することが国家国民のためになる、と本気で考えております。皆様も共に頑張りましょう!!!

議 事

2019年度事業報告の件

I. 研修事業

研修事業及担当・会長 小川 卓良

業務執行理事 永島 茂雄

1. 研修委員会

研修委員長 津田 昌樹

専門領域研修事業

(1) 専門領域研修の実施運営

- ① 「スポーツ傷害」再研修 修了師会：2師会
- ② 「鍼灸医療リスクマネジメント」研修と更新研修 修了会：2師会
- ③ 日鍼会E-Learning 研修へ単位継続を検討

(2) (公財) 東洋療法研修試験財団の生涯研修制度

- ① 生涯研修制度（開催届、修了報告書、研修修了証書）の申請代行
- ② 財団共催の生涯研修申請代行

鍼灸臨床研修事業

(1) 日鍼会E-Learning 研修システム（以下「NELS」）

① E-Learning 導入プロジェクト会議

6月2日、7月18日、9月27日・28日、10月17日・26日、11月7日、
11月22日、12月6日・8日、1月14日、2月10日

② コンテンツ作成（PPT原稿・動画編集など） 6月より継続中

③ 実施委員会の設立 3月

④ プロモーションビデオ作成とYouTube公開 9月より開始

⑤ NELS稼働用システム（learningBOXとVimeoPRO）の契約 3月

⑥ コンテンツ動画（CFS1・2）の一部完成 3月

(2) 第3回 医療連携研修講座「開業鍼灸師として医療連携の実践に挑む」

① 運営委員会会議 6月2日

② 講座開催：ホテルコンコルド浜松 3F花菖蒲の間 11月23日

2. 学術委員会

学術委員長 内田 輝和

学術講習事業

(1) 全国学術部長会議 休止

(2) 日鍼会学術講習会・臨床鍼灸スポーツフォーラム 休止

(3) 担当師会との共催による全国大会企画・運営

第15回 全国大会 静岡大会

会期：11月23日～24日

会場：ホテルコンコルド浜松

(4) 学術研修単位管理及び参加申込システム

① GKシステムの見直し、クラウド・サーバー移行の実施

② 学術研修出席ならびに単位管理の新システム構築 Excel ベース

(5) 学術団体との交流

(6) その他、学術に関する事業

① 学術委員会会議

9月5日、10月8日

② 全国学術部長アンケートの集計 Google フォーム

10月

3. 健保委員会

療養費適正化事業担当・副会長 中村 聡

療養費等の適正運用に関する研修

業務執行理事・健保委員長 要 信義

(1) 全国保険部長会議

新型コロナウイルスの為中止（3月22日予定）

(2) 各師会の療養費等適正運用に関する調査研究

全国師会へ取扱件数、取扱金額、不支給件数、取扱い上の問題点などアンケート調査及び集計、結果を各師会保険部長へ配信

(3) 各ブロック、師会への療養費等適正運用に関する講師派遣

① 東京都療養費取扱い講習会

7月27日

② 大阪府鍼灸師会保険講習会

7月28日

③ 東海北陸保険会議

11月3日・4日

(4) 療養費等適正運用に関する普及・啓発及び情報収集

① 各師会取扱いに関する質問、問題等へのメールによる回答（随時）

② 毎月受領委任に参加する保険者リストを各師会事務所、保険部長へ配信（毎月）

③ ブロック会議用資料作成

④ 厚生労働省発出の通知を全国へメール配信することにより周知を徹底（随時）

⑤ 実務経験受入れ先施術所の調査

8月22日

⑥ 保険講習会用PPTを各師会へ配信

3月18日

(5) 厚労省保険局医療課との協議

① 集団指導用資料について意見交換

② 消費税への対応について協議

③ 実務経験者受け入れ施術所の要件について協議

④ 施術管理者研修（16時間研修）について協議

⑤ 台風19号に対する療養費取扱いに関する要望

- ⑥ 令和2年度の料金改定について協議
- ⑦ 新型コロナウイルスによる再同意の取扱い、期間の延長を要望
- ⑧ 新型コロナウイルスの感染拡大防止に関連し、再同意期間の猶予を要望、
その後通知発出 3月17日
- ⑨ 再度再同意猶予期間の延長を要望
- (7) 鍼灸施設費払い推進の為の調査及び研修
- (8) 労災、生活保護、自動車賠償責任保険等の保険者との交渉及び協議
 - ① 厚生労働省保護課、厚生労働省労働基準局補償課へ電話問合せ 5月23日
 - ② 保護課、労働基準局補償課へ適正運用の手引き送付 5月24日
 - ③ 厚生労働省社会援護課との協議 10月23日
 - ④ 厚生労働省労働基準局労災補償課との協議 10月23日
- (9) 中央保険者との協議
 - ① 東京都国保連合会と請求に関する意見交換 12月23日
- (10) 社会保障制度に対する学校及び非会員に対する研修
 - ① 施術管理者研修について、東洋療法試験研修財団、東洋療法学校協会、全日本鍼灸マッサージ師会、日本視覚障害者団体連合、日本あん摩マッサージ指圧師会で、時間数、開催方法金額等について協議
 - ② 施術管理者研修適切な保険取扱についてPPT作成、東洋療法学校協会と資料作り

4. その他

日鍼会全国大会事業

- (1) 担当師会との共催による全国大会企画・運営
第15回 全国大会 静岡大会
会期：11月23日～24日
会場：ホテルコンコルド浜松

全日学関連事業

- (1) 全日本鍼灸学会学術大会の助成
第68回（公社）全日本鍼灸学会学術大会の助成
『女性のミカタ』～Hari-Kyu for women's lives～
会期：5月10日～12日
会場：名古屋国際会議場

全日本鍼灸マッサージ師会との合同研修事業

(1) 日鍼全鍼連携協議会の開催

5月20日

Ⅱ. 福祉事業

福祉事業担当・副会長 松浦 正人

1. 地域ケア推進委員会

地域ケア推進委員長 松浦 正人

介護予防事業推進事業

(1) 関係省庁との協議、折衝

2月20日

(2) 介護保険と総合事業の実態調査と支援

7月2日

(3) (公財) 在宅医療助成勇美記念財団在宅医療推進研修会参加

5月17日、7月19日、10月18日、1月17日

(4) 地域包括ケアシステムに関する情報収集及び分析

(機能訓練指導員協会設立準備委員会を含む)

4月9日・10日、7月11日・23日、9月13日、12月7日・23日

2月20日

(5) 各師会への情報提供及び連絡協調

8月、3月16日

(6) 他業種への鍼灸PR (冊子・パネル作成など)

7月10日、9月11日、1月20日・29日、2月5日～7日・22日、

3月14日

(7) 日本在宅医学会大会事務局とのセッション参加交渉

5月17日、7月19日、10月18日

機能訓練指導員・介護予防運動指導員育成事業

(1) 介護予防運動指導員に関する事業

① 『介護予防運動指導員養成講座』

開催なし

② 機能訓練指導員・介護予防運動指導員更新研修

新潟研修会は最小遂行人数に達せず開催なし

③ 介護予防主任運動指導員更新研修

『フォローアップ研修』地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター主催

5月22日

④ 後継者の育成

介護予防主任運動指導員研修への派遣

派遣なし

Ⅲ. 公衆衛生事業

公衆衛生担当・副会長 南 治成

業務執行理事 児山 俊浩

1. 広報普及委員会

広報普及委員長 児山 俊浩

けんこう定期便・日鍼報の発行

- (1) 「日本鍼灸新報」の発行
デジジー録音図書（日本鍼灸新報）の発行
- (2) 「けんこう定期便」27号の発行
3月1日 春田 純選手 取材（パラリンピック陸上・短距離選手）
（藤枝総合運動公園陸上競技場）
- (3) 広報及び編集
企画・取材・文書作成・校正作業
各種事業案内・健康に関する案内・報告原稿等依頼・企業広告依頼
- (4) 広報及び編集委員会の開催
9月20日、11月23日・25日、12月12日、2月12日
日本鍼灸新報発行毎にML協議

普及用製作物の作製

- (1) 普及冊子等の作製・販売
冊子「老年症候群対策」改定再版（地域ケア推進委員会と合同作成）
- (2) 普及活動用タペストリー・ポスターの作製・提供
「ロールアップバナー」作製・会員へ提供（地域ケア推進委員会と合同作成）
「タペストリー」3種作製・会員へ提供（地域ケア推進委員会と合同作成）
- (3) 普及活動用カード等ツールの作製・提供
「鍼灸ネットカード」作製・会員へ提供（鍼灸新報673号に同封）
- (4) 全国大会 in 静岡での広報普及委員会ブース設置
11月23日～24日 ホテルコンコルド浜松
- (5) 関連団体及び広報担当者連絡会の開催
東洋療法学校協会広報委員会 11月20日
4団体広報担当者連絡会 5月20日、10月20日、11月20日
第18回（公社）全日本鍼灸マッサージ師会東洋療法推進大会 in 神奈川
招待出席及び取材 10月20日
- (6) 全国広報普及部長MLの運営管理

鍼灸の普及活動

- (1) 鍼灸関連イベントで鍼灸普及活動
Care Show Japan 2020 統合医療展（東京ビッグサイト青海展示棟）
1月28日～29日

メールマガジンの配信・管理

- (1) 定期配信と臨時配信の実施及び記録と集計
定期配信 24回
- (2) メールマガジン登録者の分類及び管理（1,668名）
- (3) フェイスブック掲載

厚生労働大臣免許保有者証の発行

- (1) (公財) 東洋療法研修試験財団業務委託を受け、各都道府県からの申請書類を取り纏め申請
- (2) 免許保有者カードを都道府県師会宛てに発送

2. IT委員会

IT委員長 堀口 正剛

- (1) ホームページの維持・管理・運営とリニューアル
- (2) 鍼灸ネットの維持・管理・運営
- (3) サーバー管理・メンテナンス及びドメインの維持・管理
- (4) 各師会IT連絡委員との情報交換

3. 危機管理委員会

危機管理委員長 矢津田 善仁

- (1) 関係諸機関との協議、折衝
 - ① 災害支援における日理工との協力体制に関する検討会議 豊中市：5月21日
 - ② DSAM災害支援鍼灸マッサージ師合同委員会会議 愛知県：5月10日
 - ③ DSAM災害支援鍼灸マッサージ師合同委員会会議 大阪市：7月20日
 - ④ AMDA災害医療研修 岡山市：7月27日
 - ⑤ 南海トラフ地震対応プラットフォーム会議 岡山市：7月28日
 - ⑥ 災害支援における日理工との協力体制に関する検討会議 12月11日
- (2) 危機管理に関する対応処理と規程観察
- (3) 各師会にける危機管理委員会または災害対策委員会設置の支援及び協力
- (4) 災害時における災害支援鍼灸師の派遣
 - ① 平成30年7月豪雨災害における仮設住宅健康支援活動
広島県：7月14日、8月4日、9月15日
愛媛県：4月28日・29日、5月5日・6日、6月9日、7月27日・28日、
8月11日・12日、8月25日、9月7日・8日・22日・23日
 - ② 令和元年8月九州北部豪雨 先遣隊派遣 佐賀県：9月4日
 - ③ 令和元年台風15号災害 先遣隊派遣 千葉県：9月13日

- ④ 令和元年台風19号災害 先遣隊派遣
 神奈川県：10月16日
 長野県：10月17日
 福島県：10月20日・22日
 宮城県：10月20日

(5) 情報収集及び分析

(6) 「ツボセルフケアハンドブック」の発行・管理

(7) 災害支援鍼灸師 養成講座 開催

① DSAM災害支援鍼灸マッサージ師合同育成講習会 大阪市：7月21日

② 災害支援鍼灸師養成講座 in 宮城 宮城県：10月16日

(8) 日本集団災害医学会への参加による行政及び医療系多職種等との関係構築

① 第25回日本災害医学会総会・学術集会

会期：2月20日～22日

会場：神戸国際会議場・神戸商工会議所

(9) JIMTEF 災害医療研修会への講師派遣

① ベーシックコース 6月15日・16日(兵庫県) 9月21日・22日(東京都)

② アドバンスコース 10月5日・6日(兵庫県) 1月18日・19日(東京都)

(10) その他、危機管理に関する事

① 全日本鍼灸学会愛知大会ポスター発表 愛知県：5月11日

② 危機管理委員会会議 大阪市：7月20日

4. 国際委員会

国際委員長 寺川 華奈

(1) ベトナムの医療向上及び人材開発支援事業

日本・ベトナム学術交流セミナー 11月10日～16日

岡山(総社市、倉敷市)、京都(明治国際医療大学)、滋賀(山正)、静岡(セイリン)、東京(東大医学部附属病院鍼灸治療部、良導絡研究所、国際医療財団)

(2) 諸外国の鍼灸関連団体との交流

ベトナムの医療向上及び人材開発支援協議 11月15日 ホテルルポール麴町

(3) 関係団体セミナー等への参加交流等

① JLOM AMED 全体研修会 9月16日 八重洲ホール

② JLOM (会場はいずれも八重洲ホール)

主査会議 5月21日、7月8日、1月14日

総会 9月17日

③ AMED 分担研究班会議

第1回 12月1日 専修大学神田キャンパス

第2回 1月26日 明治大学駿河台キャンパス

④ ICD—11 伝統医学章新設記念講演会

2月20日 学生会館

IV. 賃貸業

該当なし

V. 会員相互扶助事業

会員相互扶助事業担当・副会長 大口 俊徳

業務執行理事 堀口 正剛

組織委員長 武内 潔

1. 組織委員会

パンフレット等の作成・会議

(1) パンフレット等の作成

- ① 入会案内パンフレット（二つ折り）作成・配布
- ② 準会員案内カードの作成・配布

(2) メールによる打ち合わせ会議の開催：随時

(3) 新会員制度の導入：休会制度・準会員制度

会員サポート事業

(1) 団体定期保険「日鍼会保障プラン」

① 「日鍼会保障プラン」加入勧奨事業

- ・本募集パンフレット等の鍼灸新報へ封入（鍼灸新報669号）
- ・中途募集と申込予約書の受付対応
- ・既加入者へ更新通知（保障内容の確認と更新）
- ・保険会社担当者との協議

(2) 日本鍼灸師会総合賠償保険

① 日鍼会総合賠償保険

- ・新規加入・更新の案内 全国各師会へ事務代行を委託
- ・所得補償保険とのコラボ・リーフレット作成と配布（鍼灸新報671号同封）
- ・保険会社担当者との協議

(3) 団体扱保険

① 日鍼会団体所得補償保険・団体総合生活補償保険

② 団体扱医療保険・がん保険

- ・第15回日本鍼灸師会全国大会 in 静岡における保険キャンペーンの実施協力
- ・募集パンフレット等の鍼灸新報へ封入（鍼灸新報672号）

③ 保険会社担当者との協議

門標貸与及び会員章販売事業

(1) 門標の作製・配布

「会員証」を全会員へ配布（鍼灸新報668月号同封）

(2) 会員章の販売

会員個人には「会員章」として、ピンバッジを作製・販売

2. IT委員会（DK関係）

IT委員長 堀口 正剛

DKシステム事業

DKシステムのソースデータ管理

3. 健保委員会

療養費適正化事業担当・副会長 中村 聡

療養費等適用推進事業

業務執行理事・健保委員長 要 信義

(1) 厚労省保険局医療課との協議

4月24日、5月22日、6月26日、7月24日、8月21日・28日、
9月25日、10月23日、11月27日、12月18日、1月22日、
2月26日、3月25日

(2) 都道府県師会における保険問題に関する対策

各師会から寄せられた質問、問題について厚生労働省保険局医療課療養指導専門
官と連絡協議の上、回答

(3) 健保対策戦略会議

① 健保委員会

5月23日、10月27日、1月19日

② 鍼灸マッサージ保険推進協議会4団体長会議

5月22日、9月26日、11月8日・27日、12月18日、1月22日、
2月19日・26日、3月25日

③ あま師はりきゅう療養費検討専門委員会

TKP新橋カンファレンスセンター

9月6日

④ 全国保険部長会議

新型コロナウイルスの為中止

(3月22日予定)

4. 青年委員会

青年委員長 風間 祐二

青年各ブロックより青年ブロック長を招聘して、日鍼会青年委員会を構成している。

青年委員会の運営と各種会議・研修の開催

(1) 青年委員会会議

5月14日、7月19日、11月28日、12月4日、2月20日、3月13日

(2) 青年委員会インターネット会議

(3) 鍼灸新報「JAMASY」コーナーの作成

(4) 全国青年部長MLの活用

(5) 日鍼会事業推進への協力

(6) 2020東京オリパラに向けて青年鍼灸師育成

公益社団法人日本鍼灸師会青年委員会と

全国各鍼灸師会青年部の合同事業（青年コラボ事業）

(1) 青年各ブロックとの合同事業

(2) (公社) 日本鍼灸師会青年委員会と全国各鍼灸師会青年部との合同事業

① (公社) 北海道鍼灸師会 青年部「北海道ブロック研修会 医師との連携」

8月25日

② (一社) 静岡県鍼灸師会 青年部「東海北陸ブロック」

12月15日

③ 全国お灸フェスツアー2019

・(一社) 福井県鍼灸師会青年部「おとなも子供も夏休みの自由研灸」 8月11日

・(公社) 岡山県鍼灸師会「お灸フェス」 8月18日

・(公社) 鳥取県鍼灸師会「お灸フェス」 9月16日

・(公社) 東京都鍼灸師会「お灸フェス」 9月23日

・(公社) 埼玉県鍼灸師会「お灸カフェ in 呉竹学園」 10月20日

・(公社) 北海道鍼灸師会「お灸フェス」 10月27日

VI. 法人管理事業

法人管理担当・副会長 南 治成

業務執行理事 高田 常雄

1. 法人管理委員会

法人管理委員長 高田 常雄

本会運営管理

(1) 諸会議運営に関する事

① 代議員総会（1回）

6月9日 TKPガーデンシティ渋谷（東京都渋谷区）

② 代議員総会対応協議会（1回）

6月9日 TKPガーデンシティ渋谷（東京都渋谷区）

③ 理事会（7回） 双葉ビル1階 BMC大塚スタジオ(東京都豊島区)等

5月19日、6月9日、8月25日、11月10日、1月26日、3月8日

④ 業務執行委員会（5回） 双葉ビル1階 BMC大塚スタジオ(東京都豊島区)等

4月17日、6月5日、7月10日、10月9日、12月11日、2月12日

⑤ 正副会長会議（1回） 双葉ビル1階 BMC大塚スタジオ(東京都豊島区)

5月8日

⑥ 全国師会長会議（1回） 東京医療専門学校 代々木校舎(東京都渋谷区)

12月1日

⑦ ブロック会議（7回）

北海道：8月31日～9月1日 北海道（札幌サンプラザ）

東北：6月22日～23日 宮城県（ホテル松島大観荘）

東海北陸：10月19日～20日 三重県（プラトンホテル四日市）

関東信越：8月4日 群馬県（ホテルラシーネ新前橋）

近畿：9月28日～29日 滋賀県（ホテルニューおおみ）

中国・四国：9月22～23日 山口県（ホテルサンルート徳山）

九州：9月7日～8日 熊本県（中央公民館）

⑧ 法人管理委員会

5月18日、12月3日、12月18日、1月14日、3月25日

(2) 関係官庁、諸団体との協調・交流

厚生労働省、文部科学省、外務省、内閣府、文部科学省スポーツ庁、日本医師会、東洋療法研修試験財団、国民年金基金、国際医療技術財団、日本理学療法器材工業会、生涯活躍のまち推進協議会、業界関係団体（鍼灸マ保険推進協議会、あはき等法推進協議会、国民のための鍼灸医療推進機構、全日本鍼灸マッサージ師会等）、学術団体（全日本鍼灸学会、日本統合医療学会、日本東洋医学会等）、鍼灸大学、鍼灸師養成施設、東洋療法学校協会、日本柔道整復師会等

(3) 関係官庁等との定期協議

① 第8回あん摩マッサージ指圧師、はり師・きゅう師国家試験あり方検討会

5月29日

② あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師及び柔道整復師等の広告に関する検討委員会 第7回（5月16日）、第8回（11月14日）

③ あはき等法推進協議会

第1回（5月30日）、第2回（7月11日）、第3回（9月27日）、
第4回（11月7日）、第5回（1月23日）

④ 国民医療推進協議会

10月8日

(4) 事務処理、庶務事業、渉外事業、財務処理

① 認定等委員会への報告及び説明（出向を伴ったもの）

4月24日、8月19日、9月25日

② 認定等委員会による立入検査

2月19日

③ 北海道鍼灸師会への説明会

4月27日・28日

④ 新会館の協議（下記(6)との関連事項）

⑤ 監査

5月18日、1月15日

⑥ 国民のための鍼灸師将来検討委員会の設置

3月8日

(5) 公益社団法人としての内部規程の整備

① 謝金取扱規程

5月19日

② 準会員規程

6月9日

③ 謝金取扱規程並びに謝金取扱内規

8月25日

(6) 地域再開発についての対応協議

4月18日、5月16日、5月30日、8月1日、2月13日

(7) 各師会等の式典・慶弔

① 栃木県鍼灸師会創立70周年記念式典

9月29日

② 福島県鍼灸師会創立70周年記念式典

12月1日

③ 埼玉県鍼灸師会創立70周年記念式典

2月9日

④ 仲野彌和先生の旭日小綬章を祝う会

10月6日

(8) 表彰

① 叙位叙勲褒章

旭日小綬章

仲野 彌和（三重）2019年 5月21日

旭日双光章

塩澤 好三（長野）2019年 5月21日

② 厚生労働大臣表彰

中村 洋（大阪）2020年 2月26日

③ 知事表彰等

ア 知事表彰

工藤 國晶（青森）2019年11月21日

大坪 昌治（岐阜）2019年 5月28日

堀口 正剛（大阪）2019年 5月 7日

イ 知事感謝状

大畑 龍也（埼玉）2020年 2月 9日

大原 秀夫（埼玉）2020年 2月 9日

川畑 充伸（埼玉）2020年 2月 9日

長谷川賢司（埼玉）2020年 2月 9日

村上 悟（埼玉）2020年 2月 9日

上西 規雄（和歌山）2020年 1月30日

2. 東京オリンピック・パラリンピック委員会

業務執行理事 安田 政寛

東京オリ・パラ委員長 安田 政寛

- (1) 2020東京オリンピック・パラリンピックへの支援
 - ① 長野県東御市とモルドバ共和国事前キャンプの話し合い 6月3日
 - ② 大会1年前準備状況報告会
 - ③ 東京2020オリンピック1年前セレモニー 7月24日
 - ④ 東京2020パラリンピック1年前セレモニー 8月25日
- (2) 東京オリ・パラ委員会
 - ① 大会医療ボランティア募集結果に伴う応募者アンケート作成・集計 1月～3月
- (3) 全国大会での東京オリ・パラ委員会講演会
 - ① 第15回全国大会 in 静岡での特別講演座長(参加者70名程度) 11月24日
- (4) 2019ワールドカップラグビーのサポート事業
 - ① 大会事務局と協議(中谷真一衆議院議員事務局) 8月21日
 - ② 2019国会議員ラグビーワールドカップのサポート
(フランス、イタリア、イギリス、南アフリカ、アルゼンチン、日本)
山梨県河口湖くぬぎ平 9月14日～17日
 - ③ 2019大会のサポートアンケート集計、分析、報告書作成 11月9日
- (5) 2020東京大会選手村スタッフ募集の案内と推薦状配布
1月に募集要項、推薦状を提出、本会からは80名の応募、うち11名が採用決定。
2月中
- (6) 2020東京大会医療ボランティア採用者アンケートと報告書作成 3月6日

2019年度事業報告の附属明細書の件

公1 鍼灸学術及び鍼灸の医学的研究の振興と鍼灸師の資質向上を図るための研究会、講習会、研修会、講演、シンポジウム等の開催並びに調査研究活動等の事業

I. 研修事業

- (1) 専門領域研修事業
- (2) 鍼灸臨床研修事業
- (3) 学術講習事業
- (4) 療養費制度の適正運用に関する研修等

2019年度 研修委員会実績

区 分	参加総数	総収入額
第3回医療連携研修講座	26名	78,000円
専門領域研修 スポーツ傷害、再研修研修（新規含む）	実施師会5師会 修了師会2師会 修了者数15名（新規9名 再研修6名） 継続実施師会5師会	
専門領域研修 スポーツ傷害研修（再研修含む）研修全体	実施師会34師会 修了者数1,703名 （新規1,685名 再研修18名）	
専門領域研修 更新リスクマネジメント（更新には新規の受講も含む）	実施師会6師会 修了師会2師会 修了者数1名（新規1名） 継続実施師会6師会	11,000円 岡山
専門領域研修 更新リスクマネジメント研修全体	修了師会7師会 修了者数102名	
リスクマネジメント研修全体	修了師会27師会 修了者数824名 （新規722名 更新102名）	

2019年度 生涯研修制度（申請代行）

区 分	申請数
財団共催の生涯研修（試験財団2枠）	2件
生涯研修会	24件

（公社）日本鍼灸師会全国大会事業 出席者数

区 分	会 員	一 般	学 生	参加総数
第15回静岡大会	247名	40名	80名	367名

公2 市区町村の行う「介護予防事業」の推進と、その事業の担い手である介護予防の専門家を育成するための介護予防運動指導員の育成に関する事業

II. 福祉事業

- (1) 介護予防事業の推進事業
- (2) 介護予防運動指導員育成事業

2019年度 地域ケア推進委員会実績

2019年度介護予防事業(総合事業・自主グループ事業)実施件数及び参加者数調

区 分		実施団体等 名 称	実施回数 一次・二次 事業	参加者数	備 考
都道府県 名	市区町村 名				
千葉県	市川市	松浦 正人	11回	各15名	平成31年4月 ～令和2年3月
東京都	豊島区	東京都鍼灸師会	44回	各35名	平成31年4月 ～令和2年2月
東京都	小平市	檜山美代子	42回	各 7名	平成31年4月 ～令和2年3月
	小平市		37回	各 8名	
	小金井市		48回	各 5名	
	小金井市		9回	各 5名	
	東久留米市		8回	各 5名	令和元年9月 ～令和2年2月
	小平市		1回	各 5名	平成31年4月 令和元年6月 ～令和元年7月
	小平市		2回	各10名	
	小平市		8回	各20名	

区 分		実施団体等 名 称	実施回数 一次・二次 事業	参加者数	備 考
都道府県 名	市区町村 名				
神奈川県	相模原市	藤野高齢者支援 センター	7回	各13名	令和元年年6月～9月
	相模原市	藤野高齢者支援 センター	1回	14名	令和元年11月
	相模原市	わくわくクラブ 青根	11回	各14名	平成31年4月 ～令和2年2月
	相模原市	わくわくクラブ 青野原	11回	各14名	平成31年4月 ～令和2年2月
	相模原市	わくわくクラブ 鳥屋	11回	各14名	平成31年4月 ～令和2年2月
	相模原市	三木会	12回	各32名	平成31年4月 ～令和2年2月
	相模原市	相模湖者愛福祉 協議会	2回	24名・28名	令和元年12月 ・令和2年2月
新潟県	長岡市	遠藤幸男・林雄介	毎週月曜日	各10名	平成31年4月 ～令和2年3月
	新潟市	新潟県鍼灸師会	1回	11名	令和元年9月14日
	新潟市	近 ちあき	2回	6～8名	令和元年11月・12月
山梨県	北杜市	山梨県鍼灸師会	10回	各10～20名	平成31年4月 ～令和2年3月
岐阜県	美濃加茂市	林 浩一	毎週1回	各12名	平成31年4月 ～令和2年3月
大阪府	豊中市	吉野 亮子	毎週1回	各27名	平成31年4月 ～令和2年3月
兵庫県	芦屋市	兵庫県鍼灸師会 芦屋支部	49回	各3～11名	平成31年4月 ～令和2年3月
岡山県	岡山市	吉田 和彦	毎週火・木 曜日	各6名	平成31年4月 ～令和2年3月
山口県	岩国市 宇部市	正栄福社会 大下 博俊	96回 13回×2	各10名 各5～6名	平成31年4月 ～令和2年3月

公3 国民に対し鍼灸に関する理解を広げるための普及啓発事業

Ⅲ. 公衆衛生事業

(1) 広報普及委員会

【編集】

2019年度 発行部数及び送付数

	けんこう定期便	日本鍼灸新報	発送数 (メール便)	発送数 (宅急便)	デージー版
	WEB配信	6回発行	会員・学校等	各師会等	6回発行
668号	—	5,455	4,899	33	169
669号	—	5,444	4,895	33	166
670号	—	5,435	4,889	33	165
671号	—	5,461	4,878	32	157
672号	—	5,357	4,851	32	157
673号	—	5,364	4,812	33	151
合計	—	32,516	29,224	196	965
備考(30年度)	0	38,844	35,183	264	1,261

(※平成30年度は鍼灸新報7回発行)

【普及】

(1) パンフレット等頒布状況 (2019年度)

	年度初数	発行	頒布(配布)数	年度末数
「家族みんなで はりと灸」	2,942	0	2,942	0
「保険ガイド」	16,049	0	16,049	0
「鍼灸のすすめ」小冊子	4,492	0	4,492	0
「鍼灸のすすめ」フラッパー	106	0	106	0
「小児はり」	18,723	0	18,723	0
スポーツ鍼灸	10,021	0	10,021	0
冊子「はりのチカラ1」	5,049	0	1,552	3,497
冊子「はりのチカラ2」	1,499	0	812	687
「地域包括ケアシステムと介護予防」	5,049	0	442	4,607
「老年症候群対策」	0	5,000	4,675	325

(2) ツボ療法カレンダー (セイリン株式会社) 15,534 部頒布 (30年度: 17,070 部)

(2) 厚生労働大臣免許保有証の発行事業

2019年度 厚生労働大臣免許保有者証の発行（申請数と差異あり）

都道府県	発行数	累計発行数	都道府県	発行数	累計発行数	都道府県	発行数	累計発行数	
北海道	15	113	石川	1	42	島根	0	13	
青森	1	11	福井	0	38	岡山	6	79	
岩手	0	3	山梨	0	32	広島	0	14	
宮城	1	31	長野	5	130	山口	0	34	
秋田	0	10	岐阜	2	32	徳島	2	15	
山形	0	15	静岡	12	69	香川	2	55	
福島	3	90	愛知	3	71	愛媛	0	59	
茨城	1	51	愛知	0	33	高知	0	10	
栃木	2	9	三重	6	91	福岡	0	22	
群馬	0	19	滋賀	2	27	佐賀	0	0	
埼玉	8	58	京都	3	70	長崎	0	36	
千葉	4	61	大阪	11	139	熊本	0	20	
東京	41	225	兵庫	8	64	大分	0	14	
神奈川	9	122	奈良	0	33	宮崎	0	8	
新潟	1	22	和歌山	1	14	鹿児島	0	4	
富山	0	7	鳥取	1	3	沖縄	0	0	
							合計	151	2,118

(3) 危機管理委員会

2019年度 危機管理委員会実績（災害支援鍼灸師養成講座）

開催県	参加者数		計	備考
	会員	一般学生		
宮城	19	11	30	10月6日
大阪	31	52	83	7月21日(第2回合同育成講習会)
計	50名	63名	113名	

2020年度運営方針

- I. 日鍼会ブランドの確立に向けた事業全体における連携
- II. ペーパーレス化、IT化による事業や組織の「見える化」と迅速化
- III. 会の財産である「新会館」の有効利用
- IV. Eラーニングによる全国の会員に対する受講機会の増加と平等化
- V. 予防など鍼灸師の活躍できる場の拡大

2020年度事業計画の件

I. 研修事業

1. 研修委員会

専門領域研修事業

- (1) 専門領域研修の実施運営 NELS研修へシフト
 - ① 「スポーツ鍼灸トレーナー」のための研修
- (2) (公財) 東洋療法研修試験財団の生涯研修制度
 - ① 生涯研修制度(開催届、終了報告書、研修終了証書)の申請代行
 - ② 財団共催の生涯研修申請代行

鍼灸臨床研修事業

- (1) 日鍼会Eラーニング研修システム(以下、「NELS/ネルス」)のリリース
 - ① 臨床基礎コース(CFS: Clinical Foundation System)
新入会員を対象とするステップ1、入会2年目以降を対象とするステップ2の2段階(会員はCFSの受講無料、会員外は有料)。
 - ② 専門領域研修制度(PDS: Professional Discipline System)
CFS修了者のみが受講できるコースで、日鍼会の各委員会が行っている様々な講習をNELSで学ぶ。
 - ③ 生涯研修制度(LES: Lifelong Education System)
CFS修了者を対象に、開業鍼灸師として生涯にわたり必要な知識技術を日々研鑽する。

- ④ 履修科目修了者へ簡易テストと終了証の発行（デジタル終了証）
- ⑤ 新GKシステムとの共有
- ⑥ その他、NELSに関する業務
- (2) NELSの稼働・維持管理
 - ① learning BOX と Vimeo の契約
 - ② NELS事務局の設置と業務委託契約、システムの運用と管理
- (3) 第4回医療連携ができる鍼灸師研修会の開催
 - ① 運営委員会会議
 - ② 開催予定日

令和3年1月または2月の2日間 スポーツ鍼灸トレーナー講座とコラボ開催
- (4) 未病アドバイザー育成講座開催（NELSへ導入予定）

2. 学術委員会

学術講習事業

- (1) 日鍼会NELS研修システム
 - ① NELSの講師依頼
 - ② 会員メール・アドレスの収集と管理
 - ③ 終了証の発行（デジタル終了証）
- (2) 学術研修単位管理及び参加申込システムの運営と更新と新システム
 - ① GKシステムの見直し
 - ② GKカードと免許保有証を活用した学術研修出席並びに単位管理のアプリ開発
- (3) 学術団体との交流
- (4) 蔵書の保管と管理

3. 健保委員会

療養費等の適正運用に関する研修

- (1) 各師会の療養費等適正運用に関する調査研究
- (2) 各ブロック、師会への療養費等適正運用に関する講師派遣
- (3) 療養費等適正運用に関する普及・啓発及び情報収集
- (4) 厚労省保険局医療課との協議
- (5) 全国保険部長会議の開催
- (6) 社会保障制度に対する学校及び非会員に対する研修
- (7) 新たに施術管理者になる者に要件を課す仕組みの調査研究及び講習
- (8) 施術管理者の登録を更新制とすることの調査研究及び講習

4. その他

日鍼会全国大会事業

- (1) 担当師会との共催による全国大会企画・運営

第16回全国大会東京大会

会期：12月5日（土）～6日（日） 会場：帝京平成大学沖永記念ホール

日鍼会創立記念事業

- (1) 令和2年12月5日（土）午後12時30分～4時30分 会場：帝京平成大学

全日学関連事業

- (1) 第69回（公社）全日本鍼灸学会学術大会京都大会への助成

テーマ：未来の鍼灸を創造する～鍼灸×（医療・健康）のその先？～

会期：令和2年9月11日（金）～13日（日） 会場：国立京都国際会館

全日本鍼灸マッサージ師会との合同研修事業

- (1) 全鍼日鍼連携協議会の開催
(2) 災害支援鍼灸マッサージ師育成講座（共催）

II. 福祉事業

1. 地域ケア推進委員会

介護予防事業推進事業

- (1) 関係省庁との協議、折衝
(2) 介護保険と地域支援事業の実態調査と支援
(3) 勇美記念財団在宅医療推進研修会参加及び医療・介護専門職団体との連携促進
(4) 医療介護情報収集及び分析
(5) 各都道府県師会への情報提供及び連絡協調
(6) 冊子・ポスターなどを作成
(7) 全国保険部長会議

介護予防運動指導員・機能訓練指導員育成事業

- (1) 介護予防運動指導員・機能訓練指導員に関する事業
- ① 介護予防運動指導員養成講座 年一回開催（希望により開催増有）
介護予防運動指導員養成講座 in 東京（予定）
- ② 介護予防運動指導員・機能訓練指導員スキルアップ更新研修

介護予防運動指導員及び機能訓練指導員のスキルアップ

機能訓練指導員スキルアップ研修会は日本鍼灸師会主催の研修会と

日本機能訓練指導員協会主催の研修会

③ 介護予防主任運動指導員更新研修

「フォローアップ研修」 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター主催

④ 後継者の育成

介護予防主任運動指導員（講座講師）の後継者育成

Ⅲ. 公衆衛生事業

1. 広報普及委員会

けんこう定期便・日鍼報の発行

(1) IT化推進による「けんこう定期便デジタル版」「日本鍼灸新報」の発行

デジター録音図書発行

(2) 広報及び編集作業

各種事業案内・健康に関する案内・報告原稿等依頼・企業広告依頼・取材等

(3) 編集委員会及び関連団体広報担当者連絡会等の開催

普及用製作物の作製

(1) 普及冊子等の作製（増刷分を含む）・販売

(2) 普及活動用タペストリー・ポスターの作製・提供

(3) 普及活動用カード等ツールの作製・提供

(4) 全国広報普及部長MLの運営管理

メールマガジンの配信・管理

(1) 定期配信（臨時配信）の実施

(2) メールマガジン登録者の分類及び管理

(3) フェイスブック掲載

鍼灸の普及活動

(1) 鍼灸関連イベントで鍼灸普及活動

プレスリリース

(1) 活動内容を11,000件以上のメディア（TV局・全国紙（全て網羅）・地方紙・専門紙・雑誌・ブログ/WEBサイト・ニュースサイト・ラジオ等）へプレスリリース

(2) メディアとの会議の開催

厚生労働大臣免許保有者証の発行

- (1) (公財) 東洋療法研修試験財団業務委託を受け、各都道府県からの申請書類を取り纏め申請
- (2) 免許保有者カードを都道府県師会宛てに発送

2. IT委員会

IT化の推進及びHPの作成

- (1) IT化推進
- (2) 一般向け情報ページの拡大及び、各委員会独自の情報発信が可能な、日本鍼灸師会ホームページの改修及び鍼灸ネットの維持・管理・運営
- (3) サーバー管理・メンテナンス及びドメインの維持・管理
- (4) 各師会IT連絡委員との情報交換

3. 危機管理委員会

- (1) 災害医療研修事業
 - ① JIMTEF 災害医療研修への参加費助成
 - ② 災害支援鍼灸師養成講座の開催およびサポート
 - ③ JIMTEF 災害医療委員会会議への参加
 - ④ JIMTEF 研修へのファシリテーター派遣 (ベーシック)
 - ⑤ JIMTEF 研修へのファシリテーター派遣 (アドバンス)
 - ⑥ JIMTEF 研修へのファシリテーター派遣 (スキルアップ)
 - ⑦ DSAM 災害支援鍼灸マッサージ師育成講習会の開催
 - ⑧ 鍼灸師養成施設での災害医療研修の実施
- (2) 危機管理委員会運営事業
 - ① 危機管理委員会の開催
 - ② 災害支援鍼灸師としての登録
 - ③ 災害対策マニュアル等の作成および修正
 - ④ 各師会における災害対策委員会設置の支援及び協力
 - ⑤ 災害支援鍼灸マッサージ師合同委員会DSAMの運営
- (3) 災害支援活動事業
 - ① 災害支援先遣隊の派遣 (発災時)
 - ② 災害支援鍼灸師の派遣コーディネート
 - ③ 災害支援助成金等の申請
- (4) 行政および関係諸機関との連携事業
 - ① 日本災害医学会参加

- ② 関係諸機関との協議、折衝
- (5) 災害支援関連冊子等の発行事業
 - ① 「ツボセルフケアハンドブック」の発行・管理
- (6) その他危機管理に関する事業
 - ① その他危機管理に関する事業

4. 国際委員会

- (1) 諸外国の鍼灸関連団体との交流
 - ① 日越交流のコーディネート
 - ② 日越学術交流における留学生のための心理的サポート
 - ③ その他国内外の関係者および関係団体からの要請による交流
 - ④ 日本伝統医療の普及啓発活動
- (2) 関係団体セミナー等への参加交流等
 - ① J L O M A M E D 全体研修会 詳細未定
 - ② J L O M
 - 主査会議 4月14日ほか（1回／3か月）
 - 総会 9月17日 詳細未定
 - ③ A M E D 分担研究班会議 詳細未定
- (3) 伝統医学（医療）に関する情報収集
 - ① インターネット等を利用した伝統医学（医療）情報の収集
 - ② J L O M における I C D 伝統医学章の認知度向上への協力

5. 東京オリンピック・パラリンピック委員会

- (1) 東京オリンピック・パラリンピックなどスポーツボランティアにかかわるボランティア支援活動
- (2) 東京オリンピック・パラリンピックなどスポーツ鍼灸ボランティアにおいて得られた知識及び情報の公開

IV. 会員相互扶助事業

1. 組織委員会

入会促進・組織強化事業

- (1) 入会案内カード・日鍼会ポスターの作成・配布

入会案内パンフレット及びカード

(2) 新会員制度の導入：準会員・永年会員等

準会員加入カード 準会員申し込みフォーム作成、賛助会員加入用パンフレット、賛助会員バナー作成

(3) 各種会議の開催：組織委員会 S k y p e 会議・L I N E 会議等

会員サポート事業

(1) 団体定期保険「日鍼会保障プラン」

① 「日鍼会保障プラン」加入勧奨事業

- ・本募集パンフレット等の鍼灸新報へ封入
- ・中途募集と申込予約書の受付対応
- ・既加入者へ更新通知（保障内容の確認と更新）
- ・保険会社担当者との協議

(2) 日本鍼灸師会総合賠償保険

① 日鍼会総合賠償保険

- ・新規加入
- ・更新の案内 全国各師会へ事務代行を委託
- ・所得補償保険とのコラボ・リーフレット作成と配布（鍼灸新報同封）
- ・保険会社担当者との協議・事故事例の調査と研究

(3) 団体扱保険

① 日鍼会団体所得補償保険・団体総合生活補償保険（MS&AD型）

② 団体扱い医療保険・がん保険

③ 保険会社担当者との協議

門標貸与及び会員章販売事業

(1) 門標の作製・配布

門標の作製・配布「会員証」ステッカーを全会員へ配布（鍼灸新報へ同封）

(2) 会員章の販売

会員章 バッジ・スカーフピンの販売

2. IT委員会（DK関係）

DKシステム事業

DKシステムのソースデータ管理

3. 健保委員会

療養費等適用推進事業

- (1) 都道府県師会における保険問題に関する対策
- (2) 厚労省保険局医療課との協議
- (3) 労災、生活保護、自動車賠償責任保険等の保険者との交渉及び協議
- (4) 中央保険者との協議
- (5) 鍼灸施設費払い推進の為の調査及び研修

4. 青年委員会

青年各ブロックより青年ブロック長を招聘して、日鍼会青年委員会を構成している。

青年委員会の運営と各種会議・研修の開催

- (1) 青年委員会会議
- (2) 青年委員会インターネット会議
- (3) 全国青年部長会議
- (4) 鍼灸新報「JAMASY」コーナーの作成
- (5) 全国青年部長MLの活用
- (6) 日鍼会事業推進への協力

公益社団法人日本鍼灸師会青年委員会と

全国各鍼灸師会青年部の合同事業（青年コラボ事業）

- (1) 青年各ブロックとの合同事業
- (2) (公社) 日本鍼灸師会青年委員会と全国各鍼灸師会青年部との合同事業
 - ① 青年ブロック合同事業
 - ② 全国お灸フェスツアー2020

V. 法人管理事業

1. 法人管理委員会

本会運営管理

- (1) 諸会議運営に関する事
 - ① 代議員総会（1回）

6月7日（日） TKPガーデンシティ渋谷（東京都渋谷区）
 - ② 代議員総会対応協議会（1回）

6月7日（日） TKPガーデンシティ渋谷（東京都渋谷区）

③ 理事会（6回）

5月10日（日）・6月7日（日）・8月30日（日）
11月8日（日）2021年1月24日（日）・3月14日（日）
双葉ビル1階BMC大塚スタジオ（東京都豊島区）他

④ 業務執行委員会（6回）

隔月・水曜日 双葉ビル1階BMC大塚スタジオ（東京都豊島区）

⑤ 正副会長会議（6回）

業務執行委員会と同じ月に開催

双葉ビル1階BMC大塚スタジオ（東京都豊島区）

⑥ 全国師会長会議（1回）

10月18日（日） 場所未定

⑦ ブロック会議（8回）

北海道：	9月5日（土）9月6日（日）	北海道
東北：	6月27日（土）28日（日）	岩手県
関東信越：	7月12日（日）	埼玉県
東海北陸：	10月3日（日）4日（日）	愛知県
近畿：	9月26日（土）27日（日）	京都府
中国・四国：	9月20日（日）21日（月・祝）	香川県
九州：	7月11日（土）12日（日）	沖縄県

(2) 関係官庁、諸団体との協調・交流

(3) 関係官庁等との定期協議

(4) 事務処理、庶務事業、渉外事業、財務処理

(5) 公益社団法人としての内部規程の整備

(6) 地域再開発についての対応協議

(7) 鍼灸師の将来検討委員会（仮）設置のための準備委員会

2. 東京オリンピック・パラリンピック委員会

(1) 2020東京オリンピック・パラリンピックを含めたスポーツ鍼灸ボランティアへの支援

(2) 関係官庁との連絡、挨拶

(3) 他団体との連絡協議会を開催

(4) (公社) 東京都鍼灸師会との協議会

(5) 東京オリパラ委員会開催

2020年度収支予算書

2020年 4月 1日から2021年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計					法人会計	内部取引控除	合計		
	公1	公2	公3	共通	小計	収1	他1	共通	小計						
										公1				公2	公3
I 一般正味財産増減の部															
1. 経常増減の部															
(1) 経常収益															
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中科目別記載															
特定資産運用益	2,857	2,320	2,748	0	7,925	2,755	4,635	0	7,390	3,685	0	0	0	19,000	
特定資産受取利息	2,857	2,320	2,748	0	7,925	2,755	4,635	0	7,390	3,685	0	0	0	19,000	
受取入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
受取会費	0	0	0	39,931,055	39,931,055	0	12,009,130	0	12,009,130	20,259,815	0	0	0	72,200,000	
正会員受取会費	0	0	0	39,831,055	39,831,055	0	11,959,130	0	11,959,130	20,209,815	0	0	0	72,000,000	
賛助会員受取会費	0	0	0	100,000	100,000	0	50,000	0	50,000	50,000	0	0	0	200,000	
事業収益	3,010,000	2,500,000	1,764,000	0	7,274,000	0	1,020,000	0	1,020,000	0	0	0	0	8,294,000	
会館賃貸業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
研修会・講習会事業収益	3,010,000	2,500,000	0	0	5,510,000	0	300,000	0	300,000	0	0	0	0	5,510,000	
広報事業収益	0	0	1,764,000	0	1,764,000	0	0	0	0	0	0	0	0	1,764,000	
共済事業収益	0	0	0	0	0	0	500,000	0	500,000	0	0	0	0	500,000	
電子カルテ運営事業収益	0	0	0	0	0	0	220,000	0	220,000	0	0	0	0	220,000	
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中科目別記載															
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中科目別記載															
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中科目別記載															
雑収益	0	0	0	0	0	0	1,017,500	0	1,017,500	0	0	0	0	1,017,500	
受取利息	0	0	0	0	0	0	1,000	0	1,000	0	0	0	0	1,000	
雑収益	0	0	0	0	0	0	1,016,500	0	1,016,500	0	0	0	0	1,016,500	
経常収益計	3,012,857	2,502,320	1,766,748	39,931,055	47,212,980	2,755	14,051,265	0	14,054,020	20,263,500	0	0	0	81,530,500	

科目	公益目的事業会計					収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	公3	共通	小計	収1	他1	共通	小計			
管理費												
役員報酬												
給料手当												
臨時雇賃金												
退職給付費用												
法定福利費												
福利厚生費												
旅費交通費												
通信運搬費												
減価償却費												
消耗什器備品費												
消耗品費												
修繕費												
印刷製本費												
燃料費												
光熱水料費												
賃借料												
保険料												
諸謝金												
租税公課												
支払負担金												
支払助成金												
支払寄付金												
委託費												
会議費												
会場費												
研修費												
広告宣伝費												
資料図書費												
渉外費												
諸會費												
雑費												
經常費用計	25,853,525	9,173,400	15,567,475	0	50,594,400	4,772,250	11,881,050	0	16,653,300	20,263,500	0	87,511,200
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 22,840,668	△ 6,671,080	△ 13,800,727	39,931,055	△ 3,381,420	△ 4,769,495	2,170,215	0	△ 2,599,280	0	0	△ 5,980,700

事業 年度	自	2020年4月1日	法人コード	A002031
	至	2021年3月31日	法人名	公益社団法人日本鍼灸師会

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入れの予定	なし		
事業番号	借入先	金額	用途
		円	

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定	なし		
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額	資金調達方法又は 取得資金の用途
		円	

決議事項

第1号議案 2019年度貸借対照表の件

第2号議案 2019年度損益計算書(正味財産増減計算書)の件

第3号議案 2019年度貸借対照表及び損益計算書

(正味財産増減計算書)の附属明細書の件

第4号議案 2019年度財産目録の件

法人管理事業担当 業務執行理事 高 田 常 雄

貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度 (2020年3月31日)	前年度 (2019年3月31日)	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	26,220,106	31,943,356	△ 5,723,250
未収金	1,662,888	1,227,571	435,317
前払金	277,203	300,840	△ 23,637
立替金	55,984	0	55,984
仮払金	11,580	54,450	△ 42,870
未収消費税等	917,400	0	917,400
流動資産合計	29,145,161	33,526,217	△ 4,381,056
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	10,389,910	9,676,960	712,950
会館建替積立資産	79,157,806	79,157,806	0
什器備品積立資産	595,000	510,000	85,000
周年事業積立資産	3,000,000	2,400,000	600,000
建物等取得資金	0	416,520,000	△ 416,520,000
優先的購入権	416,520,000	0	416,520,000
特定資産合計	509,662,716	508,264,766	1,397,950
(2) その他固定資産			
建物付属設備	776,531	533,547	242,984
什器備品	585,990	340,000	245,990
書籍	14,907,709	14,907,709	0
ソフトウェア	0	225,072	△ 225,072
電話加入権	162,000	162,000	0
敷金	240,000	240,000	0
長期前払費用	341,353	482,603	△ 141,250
その他固定資産合計	17,013,583	16,890,931	122,652
固定資産合計	526,676,299	525,155,697	1,520,602
資産合計	555,821,460	558,681,914	△ 2,860,454
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	5,324,459	5,376,922	△ 52,463
預り金	910,815	243,824	666,991
源泉預り金	51,314	54,850	△ 3,536
仮受金	0	1,419	△ 1,419
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	0	2,168,100	△ 2,168,100
流動負債合計	6,356,588	7,915,115	△ 1,558,527
2. 固定負債			
退職給付引当金	10,389,910	9,676,960	712,950
固定負債合計	10,389,910	9,676,960	712,950
負債合計	16,746,498	17,592,075	△ 845,577
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	539,074,962	541,089,839	△ 2,014,877
(うち特定資産への充当額)	(499,272,806)	(498,587,806)	(685,000)
正味財産合計	539,074,962	541,089,839	△ 2,014,877
負債及び正味財産合計	555,821,460	558,681,914	△ 2,860,454

貸借対照表内訳表

2020年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引/消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金	0	0	26,220,106	0	26,220,106
預収	0	0	1,662,888	0	1,662,888
払替	0	0	277,203	0	277,203
仮払	0	0	55,984	0	55,984
他会社	0	0	11,580	0	11,580
未収	219,446,570	160,225,942	0	△ 379,672,512	0
流動資産合計	219,446,570	160,225,942	29,145,161	△ 379,672,512	29,145,161
2. 固定資産					
(1) 特定資産					
退職給付引当	0	0	10,389,910	0	10,389,910
会館積立	36,729,222	29,763,335	12,665,249	0	79,157,806
什器積立	0	0	595,000	0	595,000
周年積立	3,000,000	0	0	0	3,000,000
優先的購入	0	0	416,520,000	0	416,520,000
特定資産合計	39,729,222	29,763,335	440,170,159	0	509,662,716
(2) その他固定資産					
建物	459,550	212,624	104,357	0	776,531
什器備	330,990	0	255,000	0	585,990
電話加入	14,907,709	0	0	0	14,907,709
敷金	105,300	45,360	11,340	0	162,000
長期前払	156,000	54,000	30,000	0	240,000
費用	221,880	76,803	42,670	0	341,353
その他固定資産合計	16,181,429	388,787	443,367	0	17,013,583
固定資産合計	55,910,651	30,152,122	440,613,526	0	526,676,299
資産合計	275,357,221	190,378,064	469,758,687	△ 379,672,512	555,821,460
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払	0	0	5,324,459	0	5,324,459
源泉預り	0	0	910,815	0	910,815
法人借入	0	0	51,314	0	51,314
他会社借入	0	0	70,000	0	70,000
流動負債合計	0	0	379,672,512	△ 379,672,512	0
2. 固定負債					
退職給付引当	0	0	386,029,100	△ 379,672,512	6,356,588
固定負債合計	0	0	10,389,910	0	10,389,910
負債合計	0	0	10,389,910	0	10,389,910
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
指定正味財産合計	0	0	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産					
(うち特定資産への充当額)	275,357,221	190,378,064	73,339,677	0	539,074,962
正味財産合計	(39,729,222)	(29,763,335)	(429,780,249)	(0)	(499,272,806)
負債及び正味財産合計	275,357,221	190,378,064	73,339,677	0	539,074,962
	275,357,221	190,378,064	469,758,687	△ 379,672,512	555,821,460

正味財産増減計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度 (2020年3月31日)	前年度 (2019年3月31日)	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	10,306	9,163	1,143
特定資産受取利息	10,306	9,163	1,143
受 取 会 費	69,903,750	71,846,750	△ 1,943,000
正 会 員 受 取 会 費	69,853,750	71,846,750	△ 1,993,000
賛助会員受取会費	50,000	0	50,000
事 業 収 益	2,956,390	10,273,409	△ 7,317,019
会館賃貸業収益	0	2,064,840	△ 2,064,840
研修会・講習会事業収益	337,218	4,375,480	△ 4,038,262
広報事業収益	2,250,370	3,455,316	△ 1,204,946
共済事業収益	150,392	155,833	△ 5,441
電子カルテ運営事業収益	218,410	221,940	△ 3,530
受 取 寄 付 金	0	500,000	△ 500,000
受 取 寄 付 金	0	500,000	△ 500,000
雑 収 益	1,009,749	1,593,793	△ 584,044
受 取 利 息	9	0	9
雑 収 益	1,009,740	1,593,793	△ 584,053
経常収益計	73,880,195	84,223,115	△ 10,342,920
(2) 経常費用			
事 業 費	51,810,467	62,608,929	△ 10,798,462
役 員 報 酬	1,365,751	1,502,502	△ 136,751
給 料 手 当	15,453,896	16,883,218	△ 1,429,322
退 職 給 付 費 用	623,832	897,085	△ 273,253
法 定 福 利 費	2,306,339	2,526,949	△ 220,610
福 利 厚 生 費	118,808	105,063	13,745
旅 費 交 通 費	3,615,134	4,901,839	△ 1,286,705
通 信 運 搬 費	4,427,537	5,332,912	△ 905,375
減 価 償 却 費	267,031	907,877	△ 640,846
消 耗 什 器 備 品 費	548,912	463,154	85,758
消 耗 品 費	303,638	415,935	△ 112,297
印 刷 製 本 費	4,081,461	5,327,955	△ 1,246,494
光 熱 水 料 費	351,925	951,091	△ 599,166
賃 借 料	2,648,331	1,760,150	888,181
保 険 料	36,759	39,723	△ 2,964
諸 謝 金	1,032,513	2,448,000	△ 1,415,487
租 税 公 課	133,940	2,910,467	△ 2,776,527
支 払 負 担 金	4,920,000	5,540,000	△ 620,000
支 払 助 成 金	200,000	200,000	0
委 託 費	7,737,427	6,618,037	1,119,390
会 議 費	393,158	935,644	△ 542,486
会 場 費	87,836	382,308	△ 294,472
資 料 函 書 費	11,481	15,162	△ 3,681
諸 会 費	45,400	445,500	△ 400,100
雑 費	1,099,358	1,098,358	1,000

科 目	当年度 (2020年3月31日)	前年度 (2019年3月31日)	増 減
管 理 費	24,014,605	29,054,758	△ 5,040,153
役 員 報 酬	3,434,249	3,517,498	△ 83,249
給 料 手 当	2,207,698	2,411,888	△ 204,190
退 職 給 付 費 用	89,118	128,155	△ 39,037
法 定 福 利 費	329,477	360,991	△ 31,514
福 利 厚 生 費	16,972	15,008	1,964
旅 費 交 通 費	7,753,975	9,390,107	△ 1,636,132
通 信 運 搬 費	469,489	587,287	△ 117,798
減 価 償 却 費	91,667	316,171	△ 224,504
消 耗 什 器 備 品 費	40,124	66,164	△ 26,040
消 耗 品 費	240,518	122,149	118,369
印 刷 製 本 費	1,078,554	935,297	143,257
光 熱 水 料 費	64,553	325,549	△ 260,996
賃 借 料	378,333	251,450	126,883
保 險 料	251,741	515,604	△ 263,863
諸 謝 金	342,190	356,000	△ 13,810
租 税 公 課	38,170	711,005	△ 672,835
支 払 負 担 金	2,050,000	2,200,000	△ 150,000
支 払 寄 付 金	100,000	0	100,000
委 託 費	1,437,528	2,241,633	△ 804,105
会 議 費	1,371,760	1,436,382	△ 64,622
会 場 費	841,282	403,534	437,748
資 料 図 書 費	2,434	4,104	△ 1,670
渉 外 費	934,927	1,429,371	△ 494,444
諸 会 費	294,000	310,000	△ 16,000
雑 費	155,846	1,019,411	△ 863,565
經常費用計	75,825,072	91,663,687	△ 15,838,615
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 1,944,877	△ 7,440,572	5,495,695
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	△ 1,944,877	△ 7,440,572	5,495,695
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
固定資産売却益	0	254,455,890	△ 254,455,890
建 物 売 却 益	0	2,695,890	△ 2,695,890
土 地 売 却 益	0	251,760,000	△ 251,760,000
經常外収益計	0	254,455,890	△ 254,455,890
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	254,455,890	△ 254,455,890
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,944,877	247,015,318	△ 248,960,195
法人税、住民税及び事業税	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,014,877	246,945,318	△ 248,960,195
一般正味財産期首残高	541,089,839	294,144,521	246,945,318
一般正味財産期末残高	539,074,962	541,089,839	△ 2,014,877
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	539,074,962	541,089,839	△ 2,014,877

正味財産増減計算書内訳表

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引消去	合 計	
	公1 研修事業	公2 福祉事業	公3 公衆衛生事業	共 通	小 計	取1 賃貸業	他1 会員相互扶助事業	共 通				小 計
I 一般正味財産増減の部												
1. 経常増減の部												
(1) 経常収益												
特定資産運用益												
受取利息	1,786	1,448	1,208	0	4,442	1,765	1,684	0	3,449	0	10,306	
受取会費	1,786	1,448	1,208	0	4,442	1,765	1,684	0	3,449	0	10,306	
正会員受取会費	0	0	0	34,951,875	34,951,875	0	12,582,675	0	12,582,675	0	69,903,750	
賛助会員受取会費	0	0	0	34,926,875	34,926,875	0	12,573,675	0	12,573,675	0	69,853,750	
事業収益	303,800	36,053	2,247,735	25,000	2,587,588	0	368,802	0	368,802	0	50,000	
研修会・講習会事業収益	303,800	33,418	0	0	337,218	0	0	0	0	0	337,218	
広報事業収益	0	2,635	2,247,735	0	2,250,370	0	0	0	0	0	2,250,370	
共済事業収益	0	0	0	0	0	0	150,392	0	150,392	0	150,392	
電子カルテ運営事業収益	0	0	0	0	0	0	218,410	0	218,410	0	218,410	
雑収益	33,928	0	0	0	33,928	240,000	42,517	0	282,517	0	1,009,749	
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	
雑収益	33,928	0	0	0	33,928	240,000	42,517	0	282,517	0	1,009,740	
経常収益計	339,514	37,501	2,248,943	34,951,875	37,577,833	241,765	12,995,678	0	13,237,443	0	73,880,195	
(2) 経常費用												
事業費												
役員報酬	18,525,209	7,079,766	14,004,177	0	39,609,152	954,000	11,247,315	0	12,201,315	0	51,810,467	
給料手当	329,417	137,583	252,583	0	719,583	0	646,168	0	646,168	0	1,365,751	
退職給付費用	5,298,482	3,532,318	2,649,239	0	11,480,039	441,539	3,532,318	0	3,973,857	0	15,453,896	
法定福利費	213,887	142,590	106,942	0	463,419	17,823	142,590	0	160,413	0	623,832	
旅費交通費	790,746	527,163	395,372	0	1,713,281	65,895	527,163	0	593,058	0	2,306,339	
通信運搬費	40,735	27,156	20,367	0	88,258	3,394	27,156	0	30,550	0	118,808	
減価償却費	756,536	378,069	794,699	0	1,929,304	17,081	1,668,749	0	1,685,830	0	3,615,134	
消耗什器備品費	245,464	115,081	3,616,479	0	3,977,024	18,537	431,976	0	450,513	0	4,427,537	
印刷費	233,549	6,882	10,212	0	250,643	8,388	8,000	0	16,388	0	267,031	
光熱費	210,490	80,248	157,865	0	448,603	20,061	80,248	0	100,309	0	548,912	
賃借料	98,348	54,343	42,546	0	195,237	12,354	96,047	0	108,401	0	303,638	
賃借料	268,859	517,966	2,733,659	0	3,520,484	43,495	517,482	0	560,977	0	4,081,461	
賃借料	82,051	66,635	44,563	0	193,249	81,212	77,464	0	158,676	0	351,925	
賃借料	908,002	605,332	453,999	0	1,967,333	75,666	605,332	0	680,998	0	2,648,331	
賃借料	8,575	6,960	4,653	0	20,188	8,481	8,090	0	16,571	0	36,759	
賃借料	662,513	100,000	235,000	0	997,513	0	35,000	0	35,000	0	1,032,513	
賃借料	14,750	1,526	95,168	0	111,444	5,081	17,415	0	22,496	0	133,940	
税金	2,500,000	0	1,500,000	0	4,000,000	0	920,000	0	920,000	0	4,920,000	
税金	200,000	0	0	0	200,000	0	0	0	0	0	200,000	
税金	5,164,763	405,457	535,830	0	6,106,050	86,925	1,544,452	0	1,631,377	0	7,737,427	
税金	125,665	46,158	97,772	0	269,595	1,385	122,178	0	123,563	0	393,158	
税金	79,588	1,374	1,374	0	82,336	0	5,500	0	5,500	0	87,836	
税金	10,077	468	351	0	10,896	117	468	0	585	0	11,481	
税金	0	40,400	0	0	40,400	0	5,000	0	5,000	0	45,400	
税金	282,712	286,057	255,504	0	824,273	46,566	228,519	0	275,085	0	1,093,358	

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引消去	合 計	
	公1 研修事業	公2 福祉事業	公3 公衆衛生事業	共 通	小 計	取1 賃貸業	他1 会員相互扶助事業	共 通				小 計
管理費												
役員報酬												
給料												
退職給付												
法定福利												
旅費												
通運費												
減価償却費												
消耗什器												
消耗什器												
印刷費												
光熱費												
光熱費												
賃借料												
保険料												
諸謝料												
租税												
支払税金												
支払税金												
委員会費												
委託料												
渉外費												
雑費												
經常費用計	18,525,209	7,079,766	14,004,177	0	39,609,152	954,000	11,247,315	0	12,201,315	24,014,605	0	24,014,605
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 18,185,695	△ 7,042,265	△ 11,755,234	34,951,875	△ 2,031,319	△ 712,235	1,748,363	0	1,036,128	△ 949,686	0	△ 1,944,877
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期經常増減額	△ 18,185,695	△ 7,042,265	△ 11,755,234	34,951,875	△ 2,031,319	△ 712,235	1,748,363	0	1,036,128	△ 949,686	0	△ 1,944,877
2. 經常外増減の部												
(1) 經常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 經常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
經常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計拆替前当期一般正味財産増減額	△ 18,185,695	△ 7,042,265	△ 11,755,234	34,951,875	△ 2,031,319	△ 712,235	1,748,363	0	1,036,128	△ 949,686	0	△ 1,944,877
税引前当期一般正味財産増減額	△ 18,185,695	△ 7,042,265	△ 11,755,234	34,951,875	△ 2,031,319	△ 712,235	1,748,363	0	1,036,128	△ 949,686	0	△ 1,944,877
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 18,185,695	△ 7,042,265	△ 11,755,234	34,951,875	△ 2,031,319	△ 712,235	1,748,363	0	1,036,128	△ 1,019,686	0	△ 2,014,877
一般正味財産増減額	△ 58,801,001	14,224,890	△ 81,544,990	403,509,641	277,388,540	77,463,141	96,614,983	15,263,812	189,341,936	74,359,363	0	541,089,839
一般正味財産期首残高	△ 76,986,696	7,182,625	△ 93,300,224	438,461,516	275,357,221	76,750,906	98,363,346	15,263,812	190,378,064	73,339,677	0	539,074,962
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産増減の部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 76,986,696	7,182,625	△ 93,300,224	438,461,516	275,357,221	76,750,906	98,363,346	15,263,812	190,378,064	73,339,677	0	539,074,962

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

建物付属設備・・・定額法によっている。

ソフトウェア・・・定額法によっている。

什器備品・・・定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給付の会社都合要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	9,676,960	712,950	0	10,389,910
会館建替積立資産	79,157,806	0	0	79,157,806
什器備品積立資産	510,000	85,000	0	595,000
周年事業積立資産	2,400,000	600,000	0	3,000,000
建物等取得資金	416,520,000	0	416,520,000	0
優先的購入権	0	416,520,000	0	416,520,000
合 計	508,264,766	417,917,950	416,520,000	509,662,716

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	10,389,910	(0)	(0)	(10,389,910)
会館建替積立資産	79,157,806	(0)	(79,157,806)	(0)
什器備品積立資産	595,000	(0)	(595,000)	(0)
周年事業積立資産	3,000,000	(0)	(3,000,000)	(0)
優先的購入権	416,520,000	(0)	(416,520,000)	(0)
合 計	509,662,716	(0)	(499,272,806)	(10,389,910)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	834,143	57,612	776,531
什器備品	1,186,600	600,610	585,990
ソフトウェア	1,125,360	1,125,360	0
合 計	3,146,103	1,783,582	1,362,521

附属明細書

1. 特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載しているため、記載を省略している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	9,676,960	712,950	0	0	10,389,910

財 産 目 録

2020年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	27,094	
	預金	普通預金			13,442,047
		三菱UFJ銀行 大塚支店	運転資金として	5,564,559	
		りそな銀行 大塚出張所	運転資金として	4,216,172	
		みずほ銀行 大塚支店	運転資金として	618,413	
		三井住友銀行 池袋支店	運転資金として	2,197,649	
		巢鴨信用金庫 大塚支店	運転資金として	842,591	
		楽天銀行 第一営業支店	運転資金として	2,663	
		通常貯金		1,114,952	
		ゆうちょ銀行	運転資金として	1,114,952	
		振替口座		11,636,013	
	ゆうちょ銀行	運転資金として	11,636,013		
	ゆうちょ銀行	運転資金として	0		
未収金	県鍼灸師会	未収会費等	1,662,888		
前払金	双葉リアルエステート、その他	翌月分家賃等	277,203		
立替金	キューアイ・マネージ、その他	チラシ封入等立替分	55,984		
仮払金	役員	出勤費用	11,580		
未収消費税等	税務署	還付消費税等	917,400		
流動資産合計				29,145,161	
(固定資産)					
特定資産	退職給付引当資産	みずほ銀行 大塚支店	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	10,389,910	
	会館建替積立資産	定期預金	資産取得資金であり、本社建物新築にあたり保有する資産。建物の使用割合に応じて、公益事業として46.4%、収益事業等として37.6%、法人会計として16%の割合で積立している。	79,157,806	
		三菱UFJ銀行 大塚支店		40,557,806	
		三井住友銀行 池袋支店		10,000,000	
		巢鴨信用金庫 大塚支店		20,000,000	
		ゆうちょ銀行		8,600,000	
	什器備品積立資産	定期預金 りそな銀行 大塚出張所	代議員総会など本会行事で使用する会旗の修理および買い換えするための資産。	595,000	
	周年事業積立資産	定期預金 三菱UFJ銀行 大塚支店	普及啓発事業のための資産であり、本会設立5年ごとに市民公開講座として公衆衛生向上のための講演会を参加費無料で開催するために使用する。	3,000,000	
	優先的購入権	住友不動産	本社建物新築時の優先購入権である。	416,520,000	

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
その他 固定資産	建物付属設備	東京都豊島区西巣鴨2-1-19 双葉ビル2階	事務所の電源、LANおよびパーテーション設備である。	776,531
	什器備品	タベストリー、会旗 東京都豊島区西巣鴨2-1-19 双葉ビル2階	公益目的保有財産である什器備品及び法人会計に使用する什器備品である。	585,990
	書籍	1,521冊 東京都豊島区西巣鴨2-1-19 双葉ビル2階	公益目的保有財産であり、研修事業で使用する医学書や鍼灸学術関連書籍。	14,907,709
	電話加入権	外線3本 東京都豊島区西巣鴨2-1-19 双葉ビル2階	(共有財産) うち、公益目的保有財産として、67%を公益事業の通信に使用する。うち、33%は、収益事業等及び法人管理の通信として使用する。	162,000
	敷金	双葉貿易 東京都豊島区西巣鴨2-1-19 双葉ビル2階	事務所敷金	240,000
	長期前払費用	双葉貿易 東京都豊島区西巣鴨2-1-19 双葉ビル2階	事務所礼金	341,353
			事務所火災保険料	290,000
	SHマネージメント 東京都豊島区西巣鴨2-1-19 双葉ビル2階		51,353	
固定資産合計				526,676,299
資産合計				555,821,460
(流動負債)	未払金	KIDOLIN、その他	サイトリニューアル費用、その他経費	5,324,459
	預り金	職員 各都道府県鍼灸師会 その他	雇用保険料	910,815
			免許保有証申請料諸費用残金	10,765
			所得補償保険料	243,753
	源泉預り金	役員・委員他 堀井公認会計士事務所 講師他	給与分源泉所得税及び復興特別所得税	656,297
			報酬源泉所得税及び復興所得税	51,314
			報酬・謝金分源泉所得税及び復興所得税	12,517
	未払法人税等	税務署	法人税等未払金	2,041
				70,000
流動負債合計				6,356,588
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	10,389,910
固定負債合計				10,389,910
負債合計				16,746,498
正味財産				539,074,962

監事報告書

私たち監事は、公益社団法人日本鍼灸師会定款第28条の規定に基づき、公益社団法人日本鍼灸師会（以下「法人」という。）の2019年(平成31年)4月1日から2020年(令和2年)3月31日までの2019事業年度の業務及び会計について監査を実施しました。

その結果につき、次のとおり報告します。

I. 監査方法の概要

私たち監事は、理事会、その他重要な会議に出席するほか、法人の関係者から事業の報告を聴取し、重要な書類の回付を受け、法人における業務及び財産の状況を監査しました。

また、法人の関係者及び会計責任者等から報告並びに説明を受け、財務諸表、事業報告書及び決算報告書について監査を実施しました。

II. 監査の結果

1 業務監査の結果

(1) 法人の業務については、法令及び法人の定款、年度計画、事業計画等に基づき、適正に運営されていると認めます。

(2) 事業報告書は、法人の業務運営の状況を正しく示しているものと認めます。

2 会計監査の結果

(1) 会計責任者の会計処理方法及び結果は、相当であると認めます。

(2) 財務諸表及び決算報告書等は、必要な事項を正しく示しているものと認めます。

2020年5月9日

公益社団法人日本鍼灸師会

監事 仲野 彌和 ㊞

監事 浜田 暁 ㊞

監事 川上 詩朗 ㊞

公益社団法人日本鍼灸師会代表理事殿

第5号議案 定款変更の件

2019年度会費入金状況表

2020年3月31日現在

都道府県	会員数	入金額	備考	都道府県	会員数	入金額	備考
	人	円			人	円	
北海道	254	3,720,000		滋賀	31	472,500	
青森	40	600,000		京都	185	2,685,000	
岩手	30	345,000		大阪	395	6,068,750	
宮城	66	975,000		兵庫	178	2,638,750	
秋田	29	435,000		奈良	76	1,200,000	
山形	45	675,000		和歌山	61	945,000	
福島	69	1,035,000		鳥取	22	330,000	
茨城	56	847,500		島根	22	330,000	
栃木	59	907,500		岡山	156	2,257,500	
群馬	86	1,297,500		広島	102	1,530,000	
埼玉	218	3,165,000		山口	38	570,000	
千葉	163	2,415,000		徳島	34	502,500	
東京	592	8,850,000		香川	63	900,000	
神奈川	235	3,345,000		愛媛	110	1,710,000	
新潟	34	495,000		高知	31	450,000	
富山	27	405,000		福岡	81	1,192,500	
石川	50	735,000		佐賀	11	180,000	
福井	32	480,000		長崎	122	1,807,500	
山梨	60	900,000		熊本	30	450,000	
長野	149	2,272,500		大分	33	480,000	
岐阜	51	771,250		宮崎	9	135,000	
静岡	136	2,032,500		鹿児島	126	1,470,000	
愛知	184	2,820,000		沖縄	34	540,000	
三重	100	1,485,000		合計	4,715	69,853,750	

※会員数は2020年3月1日現在

会 員 異 動 状 況 報 告 書

2020年3月1日現在

都道府県	2019.3.1	2020.3.1	増・減△	都道府県	2019.3.1	2020.3.1	増・減△
	人	人	人		人	人	人
北海道	271	254	△17	滋賀	34	31	△3
青森	38	40	2	京都	189	185	△4
岩手	21	30	9	大阪	438	395	△43
宮城	64	66	2	兵庫	187	178	△9
秋田	32	29	△3	奈良	79	76	△3
山形	45	45	-	和歌山	64	61	△3
福島	71	69	△2	鳥取	22	22	-
茨城	57	56	△1	島根	20	22	2
栃木	62	59	△3	岡山	168	156	△12
群馬	87	86	△1	広島	108	102	△6
埼玉	239	218	△21	山口	40	38	△2
千葉	173	163	△10	徳島	33	34	1
東京	578	592	14	香川	61	63	2
神奈川	235	235	-	愛媛	115	110	△5
新潟	34	34	-	高知	33	31	△2
富山	26	27	1	福岡	77	81	4
石川	50	50	-	佐賀	11	11	-
福井	35	32	△3	長崎	122	122	-
山梨	61	60	△1	熊本	31	30	△1
長野	156	149	△7	大分	36	33	△3
岐阜	51	51	-	宮崎	9	9	-
静岡	134	136	2	鹿児島	131	126	△5
愛知	191	184	△7	沖縄	35	34	△1
三重	98	100	2	計	4,852	4,715	△137

日鍼会系鍼灸師賠償責任保険、年度別医事紛争件数及び支払金額

	年度	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	
		件	件	件	件	件	件	
診療中	鍼灸	折 鍼	0	1	0	2	0	5
		気 胸	6	11	10	6	8	6
		火 傷	8	4	7	3	5	14
		化 膿	0	0	0	0	0	0
		その他	6	2	4	5	1	11
	小 計	20	18	21	16	14	36	
	マッサージ	骨 折	1	0	2	1	0	2
		その他	0	1	1	2	5	1
		小 計	1	1	3	3	5	3
	合 計	21	19	24	19	19	39	
管 理 上	1	0	0	0	2	0		
総 計	20	19	24	19	21	39		
支 払 金 額 (円)	2,687,948	10,577,524	5,788,174	4,500,243	2,443,513	8,206,996		

※事故件数は2月1日～1年間での発生件数、支払金額は2月1日～1年間での支払金額。

※今後支払う可能性のある保険金(予定)は7,430,685円となっています。

日鍼会系鍼灸師賠償責任保険加入状況

2019年度(2020年2月1日より1年間)

都道府県	加入者数	都道府県	加入者数	都道府県	加入者数
	人		人		人
北海道	154	福井	27	山口	35
青森	27	山梨	42	徳島	33
岩手	29	長野	133	香川	45
宮城	66	岐阜	50	愛媛	72
秋田	24	静岡	73	高知	17
山形	36	愛知	118	福岡	64
福島	55	三重	83	佐賀	11
茨城	56	滋賀	31	長崎	85
栃木	62	京都	110	熊本	25
群馬	56	大阪	280	大分	27
埼玉	179	兵庫	156	宮崎	0
千葉	130	奈良	54	鹿児島	72
東京都	554	和歌山	33	沖縄	23
神奈川県	214	鳥取	13	合 計	3,645
新潟	27	島根	22	(昨年度)	3,619
富山	19	岡山	116	保険料総額	25,656,460
石川	38	広島	76	(昨年度)	25,394,130

「日鍼会保障プラン」加入状況(本人)

(単位:人)

都道府県	加入対象 会員数	2019.11.1	2020.5.1	増減	加入率	都道府県	加入対象 会員数	2019.11.1	2020.5.1	増減	加入率
	①	②	③	③-②	③/①		①	②	③	③-②	③/①
北海道	250	57	55	▲2	22.0%	滋賀	27	4	4	0	14.8%
青森	39	4	4	0	10.3%	京都	140	10	10	0	7.1%
岩手	29	1	1	0	3.4%	大阪	395	13	13	0	3.3%
宮城	62	18	18	0	29.0%	兵庫	166	3	3	0	1.8%
秋田	26	5	5	0	19.2%	奈良	68	10	10	0	14.7%
山形	43	4	3	▲1	7.0%	和歌山	61	2	2	0	3.3%
福島	65	16	16	0	24.6%	鳥取	21	1	1	0	4.8%
茨城	50	5	4	▲1	8.0%	島根	21	2	2	0	9.5%
栃木	53	3	3	0	5.7%	岡山	145	5	5	0	3.4%
群馬	83	15	15	0	18.1%	広島	98	13	13	0	13.3%
埼玉	207	33	33	0	15.9%	山口	35	0	0	0	0.0%
千葉	154	20	19	▲1	12.3%	徳島	34	5	5	0	14.7%
東京	536	43	40	▲3	7.5%	香川	59	0	0	0	0.0%
神奈川	221	15	14	▲1	6.3%	愛媛	103	7	6	▲1	5.8%
新潟	33	6	6	0	18.2%	高知	29	1	1	0	3.4%
富山	27	1	1	0	3.7%	福岡	74	7	7	0	9.5%
石川	47	9	9	0	19.1%	佐賀	11	0	0	0	0.0%
福井	29	4	4	0	13.8%	長崎	115	2	2	0	1.7%
山梨	57	17	17	0	29.8%	熊本	28	0	0	0	0.0%
長野	144	10	10	0	6.9%	大分	30	2	2	0	6.7%
岐阜	50	1	1	0	2.0%	宮崎	8	0	0	0	0.0%
静岡	133	18	17	▲1	12.8%	鹿児島	118	3	3	0	2.5%
愛知	177	12	12	0	6.8%	沖縄	33	1	1	0	3.0%
三重	94	16	14	▲2	14.9%	計	4,428	424	411	▲13	9.3%

※加入対象者数は、会員数から保険年齢75歳以上の方の人数を差し引いた数字です。

※会員数は2020年3月1日時点。

「日鍼会保障プラン」加入者数推移

2019.11.1 会員数	2017.11.1加入者数				2018.11.1加入者数				2019.11.1加入者数			
	本人	配偶者	子ども	総数	本人	配偶者	子ども	総数	本人	配偶者	子ども	総数
4,888	473	70	16	559	455	66	14	535	424	61	13	498
増減	▲20	▲2	1	▲36	▲18	▲4	▲2	▲24	▲31	▲5	▲1	▲37